

NPO法人ブレイブサークル運営委員会 活動報告(平成30年 第4四半期)

日頃より、当法人事業にあたたかいご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
当法人の平成30年第4四半期活動内容について、下記の通りご報告いたします。

平成31年度も「大腸がんクイズラリー」運営資材の 無償提供を行います

だれでも楽しく気軽に大腸がん検診の大切さを学べる「大腸がんクイズラリー」。昨年度は、自治体・企業等267団体からお申し込みをいただきました。がん検診ご担当者様からいただいた実施報告書によりますと、47,000名を超える市民や社員の方にご参加をいただき、大腸がん検診の大切さについて理解を深めていただきました。

平成31年度も引き続き、無償で「大腸がんクイズラリー」を提供してまいります。昨年度からの変更点は、①データを最新のものに差し替え、②問題数が5問から4問になり、③精密検査を紹介するポスターに、大腸内視鏡検査の経験者の感想を掲載したことです。

昨年度の実施報告では、「正しい採便方法を知らない方が予想以上に多く驚いた」という声を多数いただきました。「大腸がんクイズラリー」では、正しい採便方法に関する出題がされており、参加者に確実にお伝えすることができます。ぜひ今年度も大腸がん検診啓発と精度向上のためにお役立てください。お申し込みは当法人Webサイトにて承っております。

<http://bravecircle.net>

クイズ用ポスター(A1サイズ) 4種類 1組



解答用紙 両面



ノベルティ用メモ帳 [採便パラパラマンガ入り]



タイトルポスター

横・縦バージョン
裏面同士を合わせると大きな横タイプの
タイトルになります。



下記資材もセットに含まれております。
・ボールペン
・大腸がん検診全般用小冊子



※詳細は、当法人Webサイトをご覧ください

平成30年度「大腸がんクイズラリー」運営資材提供の結果

平成31年1月～3月末までの3ヶ月間で、9つの自治体・その他団体から、「大腸がんクイズラリー」のお申し込みをいただきました。またこの間に「大腸がんクイズラリー実施報告書」をご送付いただいた自治体の中から、当日の様子を撮影したお写真をご紹介いたします。

※お写真は許可を得て掲載しております。

関東・甲信越エリア

千葉県 [千葉市] 長野県 [飯田市、南相木村]

近畿エリア

兵庫県 [たつの市、高砂市、播磨町]

中国・四国・九州エリア

広島県 [安芸高田市] 鹿児島県 [奄美市]

その他団体

松波総合病院



ご家族・友人と一緒にだと理解もより深まります
和歌山県田辺市

「大腸がんクイズラリー」実施報告書につきまして

ご担当者様には、イベント開催後の「実施報告書」提出にご協力いただき、感謝申し上げます。

「大腸がんクイズラリー」は当法人の活動にご理解とご賛同をいただいている企業や個人の方からのご寄付にて作成され、無償にてご提供しております。

そのため「実施報告書」は多くの自治体で有効に活用されていることを、支援者(団体含む)の方々に報告させていただく大切な資料となっています。

また、実際に「大腸がんクイズラリー」を運営する現場のみなさまのご意見・ご感想は、資材改変の際、参考にさせていただいております。

今後とも理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



平成31年度 大腸がん検診受診勧奨資材 新規・追加申込みについて

市区町村からの納品希望時期が検診案内準備時期の2月～4月に集中し、在庫不足による提供の遅れを避けるため、今年2月からの新年度版の受診勧奨小冊子や検診普及啓発用ポスターについては昨年12月に都道府県を経由し、市区町村から必要な部数のお申し込みをいただいております。

当法人では年間に渡り小冊子・ポスターの在庫を確保していますので、「昨年12月の取りまとめの時期に申し込みを忘れてしまった」「数が足りなくなってしまい追加注文をしたい」という場合は、当法人のWebサイトから随時お申し込みいただけます。

また最近では、小冊子に掲載されているキャラクターやデータなどの「イラスト資材」のお申し込みが増えています。「独自の案内書を作成したい」「封筒の大きさに合った案内書を作りたい」「チラシを作成し、封入したい」「市民に向けてより細やかな資料を作りたい」というお声にお応えし、昨年度より「イラスト資材」の無償提供を開始しております。ぜひご検討ください。

詳しくは、当法人Webサイトをご覧ください。

<http://bravecircle.net>



イラスト資材提供のお申し込みはこちらから
①当法人Webサイトより、メニューバーの「啓発資材」をクリックしていただくと、左記の画面になります。
②サークル状のアイコンをクリックすると、利用規約や申し込みフォームの画面になります。提供可能なイラストのリストもこちらからご確認いただけます。

自治体の資材申し込み(小冊子・クイズラリー等)は画面下方、ピンクのアイコンから申し込み可能です。

新宿駅西口広場にて「大腸がんクイズラリー」を開催

平成31年3月19日(火)、厚生労働省に後援をいただき「プレイブサークル大腸がん検診啓発パネル展示イベント」を新宿駅西口イベント広場(東京都新宿区)にて、開催しました。

当日は平成31年度の「大腸がんクイズラリー」や大腸がん検診普及啓発ポスターや動画を掲出し、ボランティアの方の協力のもと、ご通行中の方々に大腸がん検診の大切さについて呼びかけました。

初めは遠巻きに見ていた方も多かったのですが、「簡単なクイズです。チャレンジいただいた方には、プレゼントをご用意しております」「5分程度のお時間でご参加できます」などの呼び声に、興味を持って参加くださいました。



たくさんの方が足を止めて、大腸がんクイズラリーに参加されました

また平日の昼間ということもあり、検診対象年齢である勤務中の方も立ち寄られ「会社の検診メニューにあるけれど、採便方法間違ってたなあ。気づけてよかった」「何のためにやるのかよく知らなかった」とおっしゃる方もいらっしゃいました。

イベントには、300名以上の方が来場され、クイズラリーに参加したり、ご自身の受診経験をお話し下さったり、ノベルティのメモ帳やトイレットペーパーを手にとって「おもしろいわね」と感想をおっしゃる方もいらっしゃいました。



解答用紙裏面のアンケートをもとに、クイズラリー参加者ご自身のがん検診受診の状況を伺いました。事前に都内および近県のがん検診リーフレットを用意していたので、お住まいの地区のものがあれば、連絡先としてお渡ししました。

東京都や日本対がん協会、当法人が作成したがん啓発動画を交互に放映しました。検診を呼びかける音声や、道行く人の興味を引き付け、足をとめてご覧いただく方も多くいらっしゃいました。

当法人単独で、一般の方を対象に「大腸がんクイズラリー」を実施する機会はあまり多くありませんが、参加呼び込みやクイズ内容のわかりやすさ、裏面アンケートに参加者を促すことなど、実際にクイズラリーを運営して参加者の反応を見て、今後の改善や運営アドバイスにつなげて行きたいと思っております。

また昨今では小学校から「がん教育」が進められ、TVやCMでも「がん」という言葉が登場する回数が少なくありません。誰でもがんについて興味関心を深められる、そんなきっかけ作りができるよう、当法人はこれからも邁進してまいります。

事務局より

2019年5月から新元号「令和」が始まり、Tokyo2020大会まであと1年と迫り、数年後には紙幣デザインが刷新されることが発表され、日本中が新しい時代、より明るい未来に向かって盛り上がりを見せています。

当法人では、大腸がん検診啓発のための新しい資材の開発に向け、日々意見交換を活発に行っています。どうぞご期待ください。



NPO法人プレイブサークル活動報告
(平成30年度 第4四半期)
令和元年5月7日発行

NPO法人プレイブサークル運営委員会 事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿303
TEL: 03-6908-9160 FAX: 03-6908-9165
メール: info@bravecircle.net Webサイト: <http://bravecircle.net>